



2026年1月14日

各 位

会社名 株式会社関通
代表者名 代表取締役社長 達城 久裕
(コード番号 : 9326 東証グロース)
問合せ先 取締役副社長 達城 利卓
電話番号 0800-555-0500

2026年2月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年4月11日付「2025年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表しました2026年2月期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせ申し上げます。

記

1. 業績予想の修正について

2026年2月期連結業績予想数値（2025年3月1日～2026年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 15,965	百万円 259	百万円 260	百万円 187	円 銭 18.64
今回修正予想（B）	17,805	259	260	187	18.64
増減額（B-A）	1,840	—	—	—	—
増減率（%）	11.5	—	—	—	—
（ご参考）前期連結実績（2025年2月期）	15,270	△47	△92	△848	△84.44

2. 修正の理由

2025年4月11日に公表いたしました「2025年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載いたしました業績予想に対して、第3四半期（累計）連結業績は順調に推移いたしました。この結果、2026年2月期連結業績予想の売上高を上方修正いたします。

[売上高]

直近の12月及び1月において、物流サービス事業における既存顧客の受託増やITオートメーション事業の拡大により、売上高が当初の想定を上回る極めて堅調な推移となりました。この旺盛な需要に確実に応え、将来のさらなる成長に向けた高品質なサービス提供体制の構築を優先した結果、売上高の増加に比例して売上原価も増加する見込みです。以上の通り、事業規模が拡大する中で、次期以降を見据えた運営基盤の強化を機動的に推進しつつ、当初の収益目標を確実に達成する方針であることから、売上高予想を上方修正し、各段階利益については前回発表予想を据え置いております。

この結果、前回発表の予想より1,840百万円のプラスとなりました。

以上

【業績予想に関するご留意事項】

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合がございます。